

平成22年2月1日公表

## 平成20年 林業産出額

－ 栽培きのご類は林業産出額の5割を占めている －

### 【統計結果の概要】

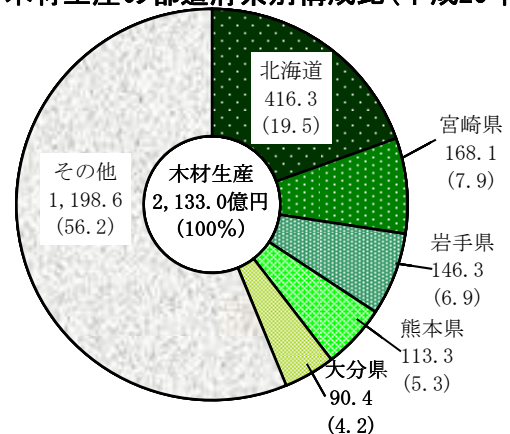
- 平成20年の林業産出額は4,448億7千万円となった。  
このうち、木材生産の産出額は2,133億円、栽培きのご類の産出額は2,239億8千万円となり、栽培きのご類の産出額は全体の50.3%を占めている。

表 林業産出額（全国）

区 分	平成20年 億円	構成比 %
林 業 産 出 額	4 448.7	100.0
木 材 生 産	2 133.0	47.9
薪 炭 生 産	50.5	1.1
栽 培 き の ご 類	2 239.8	50.3
林野副産物採取	25.5	0.6

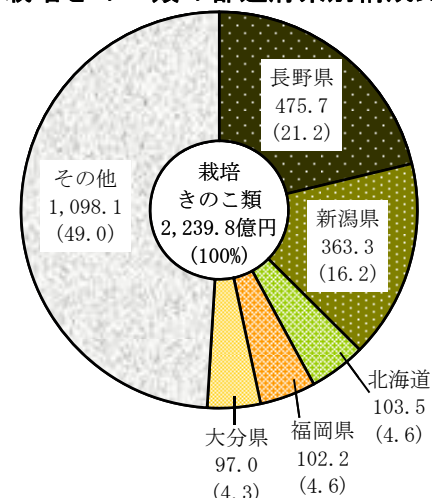
- 木材生産  
木材生産の産出額を都道府県別にみると、北海道が416億3千万円で全国の19.5%を占めており、次いで宮崎県が168億1千万円で同7.9%、岩手県が146億3千万円で同6.9%を占めている。

図1 木材生産の都道府県別構成比（平成20年）



- 栽培きのご類  
栽培きのご類の産出額を都道府県別にみると、長野県が475億7千万円で全国の21.2%を占めており、次いで新潟県が363億3千万円で同16.2%、北海道が103億5千万円で同4.6%を占めている。

図2 栽培きのご類の都道府県別構成比（平成20年）



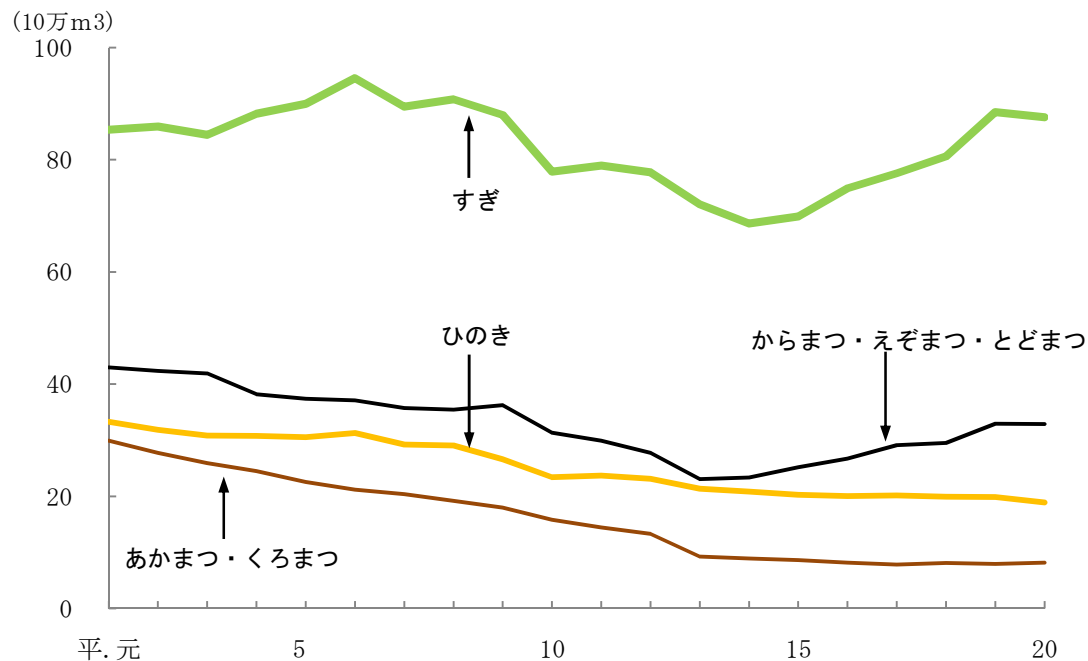
この統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口(e-stat)の「統計データ新着情報」でご覧になれます。

【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

## 【関連するデータ、情報】

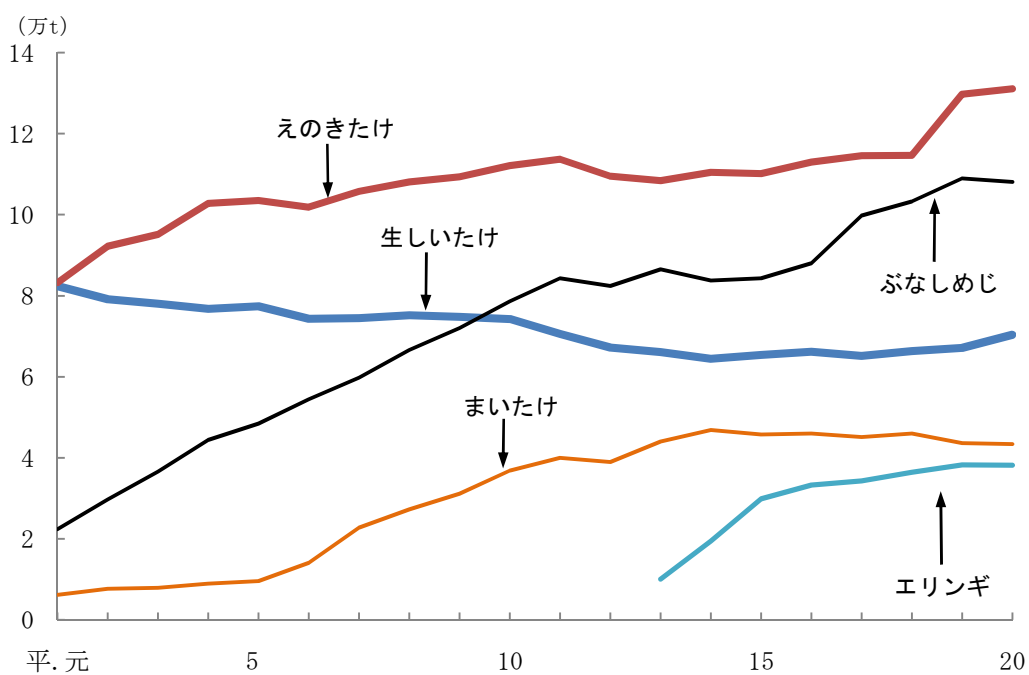
◎ 統計結果の利活用  
 林業諸施策全般、国民経済計算、産業連関表作成の際の基礎資料 等

### 1 主な木材の生産量の推移



資料：農林水産省統計部『木材統計調査』

### 2 主な栽培きのこの生産量の推移



資料：林野庁『特用林産基礎資料』

## 【統計表】

### 1 品目別林業産出額及び生産林業所得(全国)

単位:1,000万円

区 分	平成20年	構成比
		%
林 業 産 出 額	44 487	100.0
木 材 生 産	21 330	47.9
針 葉 樹 計	18 039	40.5
うちす ぎ	9 412	21.2
ひ の き	3 848	8.6
あかまつ・くろまつ	823	1.8
からまつ・えぞまつ・ と ど ま つ	3 505	7.9
広 葉 樹 計	3 205	7.2
竹 材	86	0.2
薪 炭 生 産	505	1.1
栽 培 き の こ 類	22 398	50.3
うち生 しい た け	6 708	15.1
乾 燥 しい た け	1 763	4.0
な め こ	1 010	2.3
え の き た け	3 379	7.6
ひ ら た け	128	0.3
ぶ な し め じ	4 813	10.8
ま い た け	2 439	5.5
エ リ ン ギ	1 950	4.4
林 野 副 産 物 採 取	255	0.6
うちま つ た け	235	0.5
生 産 林 業 所 得	24 161	—

## 2 部門別林業産出額及び生産林業所得(都道府県別)

単位:1,000万円

都道府県	林業 産出額	部門別林業産出額				生産 林業所得
		木材生産	薪炭生産	栽培きのこ類	林野副産物 採取	
全 国	44 487	21 330	505	22 398	255	24 161
北 海 道	5 231	4 163	34	1 035	0	2 028
青 森	707	615	5	87	0	467
岩 手	2 135	1 463	65	594	14	1 051
宮 城	859	458	4	397	0	360
秋 田	1 187	776	3	406	2	713
山 形	804	312	7	479	6	430
福 島	1 364	904	24	434	1	906
茨 城	766	386	4	376	0	494
栃 木	1 194	535	8	651	-	751
群 馬	1 194	219	10	965	0	548
埼 玉	282	126	6	151	-	185
千 葉	212	81	1	130	-	85
東 京	55	23	0	32	-	33
神 奈 川	71	33	1	38	-	31
新 潟	3 782	145	4	3 633	0	1 248
富 山	286	53	1	233	-	139
石 川	286	165	2	116	3	135
福 井	213	143	7	63	0	101
山 梨	140	86	1	52	-	99
長 野	5 392	520	10	4 757	105	2 745
岐 阜	875	521	15	338	1	598
静 岡	1 171	483	7	680	0	692
愛 知	274	181	1	92	-	192
三 重	715	504	4	207	0	509
滋 賀	100	45	1	54	0	45
京 都	294	158	9	102	26	175
大 阪	40	13	0	27	-	23
兵 庫	308	163	3	135	7	234
奈 良	415	346	0	66	2	296
和 歌 山	384	204	70	97	13	258
鳥 取	171	110	1	59	1	93
島 根	493	286	9	198	0	280
岡 山	705	513	4	158	29	469
広 島	784	253	0	507	25	600
山 口	246	186	4	52	3	191
徳 島	935	235	2	698	0	441
香 川	486	22	x	462	x	252
愛 媛	729	536	5	187	-	518
高 知	616	493	26	96	1	440
福 岡	1 259	232	5	1 022	-	528
佐 賀	152	126	x	26	x	101
長 崎	606	78	5	523	0	409
熊 本	1 406	1 133	11	262	-	909
大 分	1 884	904	9	970	-	1 230
宮 崎	2 227	1 681	25	521	-	1 472
鹿 児 島	683	485	14	184	0	411
沖 縄	49	1	3	44	-	28

注: 全国の産出額には、木材生産におけるパルプ用の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額が含まれているため、都道府県の積み上げ値とは一致しない。

## 【統計の概要】

### 1 統計の目的

林業生産活動によって生み出された林産物を、価値量的な面から把握し、林業行政に必要な資料、国民経済計算及び産業連関表作成の際の基礎資料を提供することを目的としている。

### 2 推計期間

本統計の推計期間は、平成20年1月から12月までの1年間である。

### 3 推計方法

- (1) 木材統計調査及び特用林産基礎資料等から得られる品目別生産量に価格（木材は県内を代表する市場における樹種ごとの流通量の最も多い材の年間平均山元土場<sup>やまもとどば</sup>価格、その他は庭先販売価格等）を乗じて産出額を推計した。

また、これに林業経営統計調査（木材生産においては林業経営統計、栽培きのご類においては栽培きのご経営統計）等から得られる所得率を乗じて生産林業所得を推計した。

所得率は次のとおり算出した。

$$\text{所得率} = \frac{\text{林業粗収益} - \text{物的経費（減価償却費、間接税を含む。）} + \text{経常補助金}}{\text{林業粗収益}}$$

- (2) 木材生産におけるパルプ用の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額については、全国値のみに含めている。

### 4 推計の対象とした林産物の範囲

#### (1) 木材生産

##### ア 針葉樹

すぎ、ひのき、あかまつ・くろまつ、からまつ・えぞまつ・とどまつ、その他

##### イ 広葉樹

##### ウ 竹材

#### (2) 薪炭生産

まき、木炭（黒炭・白炭・竹炭・粉炭）

#### (3) 栽培きのご類

生しいたけ、乾燥しいたけ、なめこ、えのきたけ、ひらたけ、ぶなしめじ、まいたけ、エリンギ、その他

#### (4) 林野副産物採取

まつたけ、その他（天然物のわさび、くり、くるみ、木ろう、生うるし）

### 5 統計表の見方等

- (1) 計と内訳が一致しないのは、表示単位未満を四捨五入したためである。

- (2) 表中に使用した記号は、次のとおりである。

「0」： 単位に満たないもの（例：400万円→0千万円）

「-」： 事実のないもの

「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

## 6 秘匿措置について

統計調査結果について、調査対象数が3未満の場合には調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。

## 7 その他

本統計結果の詳細については、追って刊行する「平成20年生産林業所得統計報告書」に掲載する。

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】

この結果の分野別分類は「森林・林業」に分類しています。

### — 問い合わせ先 —

#### ◎本統計結果について

連絡先：農林水産省 大臣官房統計部  
経営・構造統計課 分析班  
電話：03（6744）2042

#### ◎農林水産統計全般について

連絡先：農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画課 広報普及班  
電話：03（6744）2037



農林業センサス

平成22年2月1日現在で、2010年世界農林業センサスを実施しています。  
調査員がお伺いしましたら、ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページURL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/>